

価格.com

<http://kakaku.com/>

<http://4travel.jp/>

<http://yoyaq.com/>

<http://tabelog.com/>

<http://mansion-db.com/>

<http://fx-rashinban.com/>

<http://kakakufx.com/>

<http://eiga.com/>

<http://photohito.com/>

<http://okyyuu.com/>

<http://sumaity.com/>

株式会社 **カカコム**
中間株主通信

平成20年4月1日～平成20年9月30日

第 **12** 期

株主の皆様へ

平素より、株主の皆様には多大なご厚情、ご支援を賜り、深く御礼申し上げます。

ここに第12期上半期(平成20年4月1日から平成20年9月30日)の事業の概況と決算につきましてご報告するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期におきましては、当社グループが運営いたします主要ウェブサイト(kakaku.com, tabelog.com, 4travel.jp等)のご利用者数ならびに閲覧ページ数が共に順調に推移しました。

足下の状況としては、購買支援サイト『価格.com』が期末月に1,500万人弱の方々にご利用いただいたほか、グルメレストランのクチコミサイト『食べログ.com』もご利用者数が700万人に迫る勢いを示すなど、一段とインターネット・メディアとしてのポジションを強固にすることが出来たと考えております。

これは、昨年来アメリカのサブプライムローンに端を発した金融危機が一層顕在化するなどの影響で、消費者がインターネット等で今まで以上によく調べてから購買行動に移るといった傾向が強まっていることであると考えております。

その結果、当社が取り組んでおりますほぼ全ての業務分野が好調に推移し、ことに平成20年7月1日から平成20年9月30日までの第2四半期におきましては、売上・利益ともに過去最高の額を計上することができました。

特に、「集客サポート業務」の成長が顕著であったことに加えまして、「広告業務」の売上も増加傾向で推移いたしました。

当期末半期につきましては、一般消費財における当社グループサービスの拡充を加速させるほか、コミュニティー機能をより多くのユーザーの皆様にご利用頂ける等の諸策を講じてゆく計画です。

引き続き、「ユーザー本位」の鉄則を忘れず、社業に専心し、会社の価値を向上させて参る所存です。

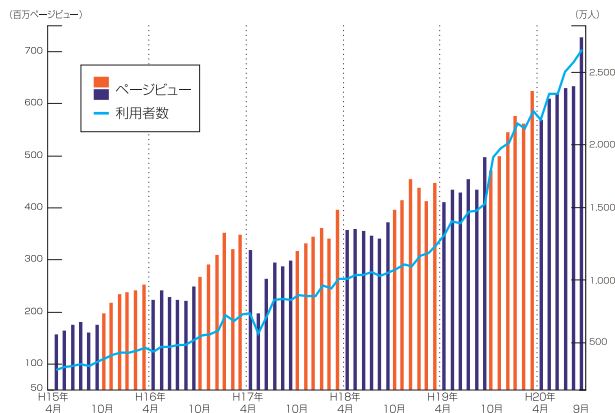
今後とも株主の皆様にはご指導・ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

平成20年12月



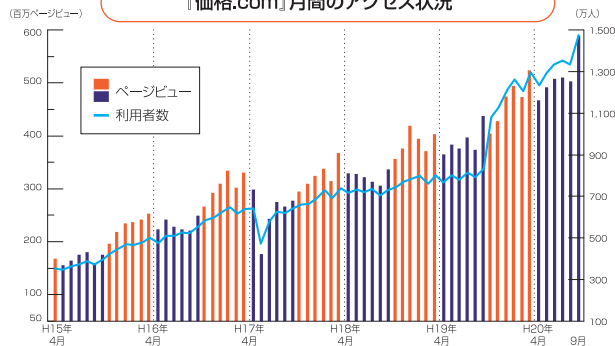
株式会社カカコム
代表取締役社長
田中 実

『カカコムグループ』月間のアクセス状況

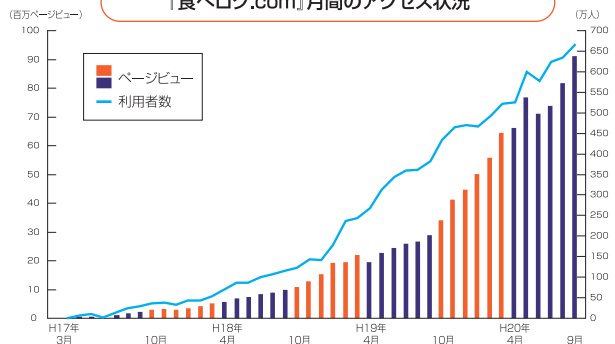


※kakaku.com, yoyaq.com, e.yoyaq.com, tabelog.com, 4travel.jp, fx-rashinban.com, kakakufx.com, mansion-db.com, eliga.com, tv.eliga.com, photohitto.comの月間利用者数、ページビューの合計です。
fx-rashinban.com, kakakufx.comはIPベースにより集計しております。

『価格.com』月間のアクセス状況



『食べログ.com』月間のアクセス状況



事業概要

当社は、購買支援サイト『価格.com』、グルメ・レストランのクチコミサイト『食べログ.com』、新築マンション検索サイト『マンションDB』ならびにホテル・旅館予約サイト『yoyaQ.com』等の運営を行っております。また、連結子会社フォートラベル(株)は、旅行のクチコミサイト『フォートラベル』の運営を、連結子会社(株)カカクコム・フィナンシャルは外国為替証拠金取引サービスの提供を、連結子会社(株)カカクコム・インシュアランスは保険代理店業務を行っております。

当社グループの事業は、インターネット・メディア事業及びファイナンス事業に大きく分類することができます。

インターネット・メディア事業

①集客サポート業務

当社ウェブサイト『価格.com』にて購買を検討しているユーザーを、価格情報を登録するショップ(小売店)及び提携ショッピングモールのEコマースサイトへ誘導することで集客をサポートし、登録ショップ及び提携ショッピングモールより手数料を得ております。

②広告業務

『価格.com』、『食べログ.com』ならびに『マンションDB』等を媒体とし、パソコン・家電メーカー、自動車メーカー等へのバナーテキスト広告販売、及びコンテンツマッチを中心としたリスティング広告等による収入を得ております。

③販売サポート業務

メーカー直販モデルのパソコンの販売やブロードバンド回線の契約取次実績に応じた成功報酬型の手数料収入をクライアントより得ております。

④情報提供業務

ユーザーの自動車保険・中古車査定の一括見積依頼情報を各保険会社や取引先へ提供することや、ユーザーの資料請求依頼を証券会社及び銀行各社等へ誘導することで、取扱件数に応じた手数料を得ております。また、自社サイトに掲載されているクチコミやアクセスログ、製品登録データ等の販売を行っております。

⑤旅行関連業務

当社運営サイト『yoyaQ.com』や、連結子会社フォートラベル(株)の運営サイト『フォートラベル』を中心に、提携ホテルや旅行会社へユーザーを送客することでの手数料収入や、広告収入を得ております。

⑥その他業務

外部メディアに対する記事の提供などその他の業務を行っております。

ファイナンス事業

①外国為替証拠金業務

連結子会社(株)カカクコム・フィナンシャルにおけるインターネットを利用した外国為替証拠金取引サービス「kakakuFX」等からの手数料収入を得ております。

②保険代理店業務

連結子会社(株)カカクコム・インシュアランスによる保険代理店業務等のサービスを行っております。

当上半期はグループサイトが躍進しました

カカコムグループの各サイトにおけるアクセスユーザー数はいずれも順調に推移しました。

特に、グルメ・レストランのクチコミサイト『食べログ.com』は、iPhone専用アプリを提供するとともに、レストラン編集機能やストリートビュー等便利な機能を次々と搭載、また、レストラン編集機能の追加による情報量の拡充や店舗会員に対してクーポン機能を搭載した結果、会員店舗数は4,000店を突破、アクセス数の拡大に繋がりました。

そのほかにも、ホテル・旅館予約サイト『yoyaQ.com』のフルリニューアルの実施、IT関連ノウハウを投稿・共有し、エンジニア全体のスキル向上に役立つサービスを日英両言語対応で提供するITエンジニア向けコミュニティ『okyuu.com』（オキユウコム）の開設、地図上での正確な位置表示と重複物件排除を実現した、ユーザー本位の賃貸検索サイト『スマイティ.com』も新たに開設しました。

配当方針を変更しました

平成20年11月6日開催の取締役会において、これまでの配当方針を変更するとともに、平成21年3月期の期末配当予想の修正を決議しました。

当社は、企業価値の長期継続的な創出・向上が株主利益貢献の基本であるとの認識のもと、株主の皆様への継続的かつ適正な利益還元を経営の重要課題と位置付けております。剰余金の配当につきましては、業績や経営環境などを勘案したうえで事業年度ごとに決定しておりましたが、株主の皆様への利益還元重視の姿勢をより明確にするため、この度、連結配当性向の目安を毎期15%とすることを決議いたしました。なお、前期の連結配当性向の実績は、9.9%となっております。

また、自己株式の取得による利益還元につきましても、企業価値向上へ向けた機動的な資本政策として、株価の動向や資本効率、キャッシュ・フローの状況等を勘案しつつ適宜検討してまいります。

| | 当初予想 | 今回修正予想 | 前期(第11期実績) |
|-----------|-------|--------|------------|
| 期末(年間)配当金 | 450円※ | 1,000円 | 900円 |

※平成20年7月1日付にて行った株式分割(1:2)を考慮して算出しております。

営業の概況

■ インターネット・メディア事業

当上半期連結累計期間のインターネット・メディア事業売上高は4,076百万円、営業利益は1,614百万円となりました。集客サポート業務、広告業務が大幅な増収・増益となり、その他の業務につきましても売上高が堅調に推移したことから、全体として売上高、営業利益ともに前年同期を大きく上回りました。

【集客サポート業務】

集客サポート業務におきましては、当社運営サイト『価格.com』におきまして、大手量販店の価格比較参加の加速、サイトの継続的な改善によりユーザー利便性を向上させた結果、利用者数、ページビュー数がそれぞれ大幅に増加したことから、登録店舗からの掲載料収入が順調に増加、その結果、売上高は1,026百万円となりました。

【広告業務】

広告業務におきましては、利用者数増加による媒体力向上により、パソコンメーカーや家電メーカーを中心としたクライアントからの広告出稿やリスティング広告等が堅調に推移いたしました。

また、企業がブログ形式で情報を発信する「CRM Base」や、新築マンション検索サイト『マンションDB』といった新しい広告商品も順調に推移し、全体として収益を増加させる結果となり、売上高は1,135百万円となりました。

【販売サポート業務】

販売サポート業務におきましては、当社運営サイト『価格.com』のプロバイダ比較コンテンツにおいて、継続的なコンテンツの充実とユーザー利便性の向上を図るとともに、高い集客力を背景とした当社独自プランの取り扱いにより、ブロードバンド加入者数を安定して獲得し、順調に収益を増加させる結果となりました。一方、パソコンメーカー等のインター

ネット直販サイトへの誘導は前年同期比で減少したものの、販売サポート業務は全体として増収となり、売上高は1,394百万円となりました。

【情報提供業務】

情報提供業務におきましては、自動車保険一括見積りサービスの利用者数は堅調に推移したものの、個人投資が低迷するなか、マネー関連サービスの利用者は減少し、売上高は167百万円となりました。

【旅行関連業務】

旅行関連業務におきましては、利用者数増加による媒体力向上により、旅行のクチコミサイト『フォートラベル』における交通・レジャー関連の広告出稿が堅調に推移いたしました。

また、当社運営のホテル・旅館予約サイト『yoyaQ.com』では、サイトリニューアルを実施し、提供可能な施設数・部屋数が順調に増加したことで、手数料収入が堅調に増加したことから、売上高は351百万円となりました。

【その他業務】

その他業務におきましては、継続的に外部メディアに対して記事の提供を行う一方で、電話加入権販売業務及びEC販売業務は前連結会計年度に終了したことにより、売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は1百万円となりました。

■ ファイナンス事業

当上半期連結累計期間のファイナンス事業売上高は279百万円、営業利益は33百万円となりました。外国為替証拠金取引業務は顧客数、取引量ともに伸ばし、また保険代理店業務も堅調に推移したことから、大幅な増収となりました。

【外国為替証拠金取引業務】

外国為替証拠金取引業務におきましては、連結子会社(株)カカコム・フィナンシャルによる外国為替証拠金取引業務にて、為替相場の大幅な変動により、外為証拠金取引が活発化し、手数料売上が増加した結果、売上高は176百万円となりました。

【保険代理店業務】

保険代理店業務におきましては、連結子会社(株)カカコム・インシュアランスによる保険代理店業務において、相談件数が継続して増加し、保険契約件数、売上高は順調に増加した結果、売上高は102百万円となりました。

中間連結財務諸表

■ 中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

| 科目 | 第12期中間期 (平成20年9月30日現在) | 第11期中間期 (平成19年9月30日現在) |
|----------------|---------------------------|---------------------------|
| (資産の部) | | |
| 流動資産合計 | 10,741,688 | 5,685,975 |
| 固定資産合計 | 1,565,840 | 1,632,097 |
| 有形固定資産 | 199,647 | 184,934 |
| 無形固定資産 | 1,081,592 | 1,213,697 |
| 投資その他の資産 | 284,600 | 233,465 |
| 資産合計 | 12,307,529 | 7,318,073 |
| (負債の部) | | |
| 流動負債合計 | 6,535,650 | 3,232,218 |
| 固定負債合計 | 60,920 | 87,595 |
| 負債合計 | 6,596,571 | 3,319,814 |
| (純資産の部) | | |
| 資本金 | 503,277 | 457,592 |
| 資本剰余金 | 953,132 | 907,448 |
| 利益剰余金 | 4,126,350 | 2,533,637 |
| 株主資本合計 | 5,582,760 | 3,898,678 |
| 少数株主持分 | 128,197 | 99,580 |
| 純資産合計 | 5,710,957 | 3,998,259 |
| 負債純資産合計 | 12,307,529 | 7,318,073 |

■ 中間連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

| 科目 | 第12期中間期 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 第11期中間期 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) |
|--------------------|--|--|
| 売上高 | 4,355,028 | 3,058,377 |
| 売上原価 | 831,871 | 788,112 |
| 売上総利益 | 3,523,157 | 2,270,264 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,873,077 | 1,708,152 |
| 営業利益 | 1,650,080 | 562,112 |
| 営業外収益 | 17,415 | 5,347 |
| 営業外費用 | 3,574 | 611 |
| 経常利益 | 1,663,921 | 566,848 |
| 特別利益 | 4,595 | 400,003 |
| 特別損失 | 4,637 | — |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,663,879 | 966,851 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 700,380 | 469,400 |
| 法人税等調整額 | △4,961 | △45,989 |
| 少数株主利益 | 14,509 | 4,178 |
| 中間純利益 | 953,951 | 539,262 |

■ 中間連結キャッシュフロー計算書(要旨)

(単位:千円)

| 科目 | 第12期中間期 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 第11期中間期 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,250,276 | 961,686 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △104,170 | 246,317 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △84,098 | △84,818 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 1,062,006 | 1,123,185 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,339,806 | 1,576,126 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 4,401,812 | 2,699,312 |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報 (平成20年9月30日現在)

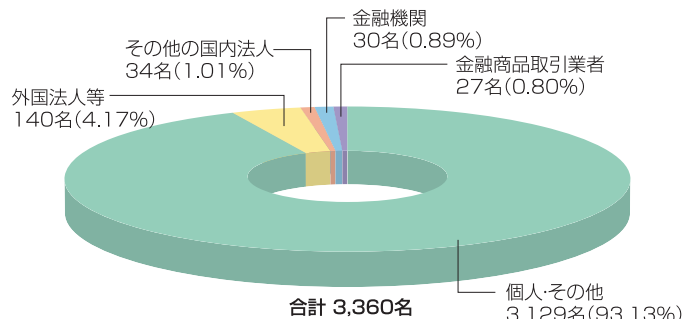
株式の状況

| | |
|--------------|----------|
| 会社が発行する株式の総数 | 960,000株 |
| 発行済株式総数 | 286,872株 |
| 株主数 | 3,360名 |

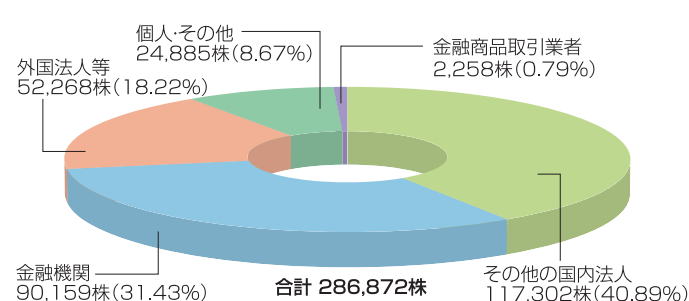
大株主(上位10位)

| 株主名 | 持株数 (株) | 持株比率 (%) |
|------------------------------------|------------|-------------|
| 株式会社デジタルガレージ | 116,720 | 40.68 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 29,323 | 10.22 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 25,825 | 9.00 |
| 指定単受託者中央三井アセット信託銀行株式会社1口 | 8,482 | 2.95 |
| リーマンブラザーズインターナショナルヨーロッパ | 5,937 | 2.06 |
| ザチースマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルコムパスアカウント | 5,756 | 2.00 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G) | 5,219 | 1.81 |
| 日興シティ信託銀行株式会社(投信口) | 5,170 | 1.80 |
| 資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口) | 4,682 | 1.63 |
| 資産管理サービス信託銀行株式会社(年金得金口) | 3,802 | 1.32 |

所有者別株主数分布



所有者別株式数分布



会社概要

| | |
|-------|---|
| 会社名 | 株式会社カカコム |
| 英文会社名 | Kakaku.com, Inc. |
| 設立 | 1997年12月(平成9年12月) |
| 資本金 | 503,277千円(平成20年9月30日現在) |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ○インターネット・メディア事業 購買支援サイト『価格.com』、グルメ・レストランのクチコミサイト『食べログ.com』、新築マンション検索サイト『マンションDB』ならびにホテル・旅館予約サイト『yoyaQ.com』等の企画・運営を行っております。 ○ファイナンス事業 外国為替証拠金取引サービスの提供及び保険代理店業務を行っております。 |

| | | | |
|---------|----------------|-------|-------|
| 役員 | (平成20年9月30日現在) | | |
| 代表取締役社長 | 田中 実 | 取締役 | 家氏 太造 |
| 取締役会長 | 林 郁 | 取締役 | 作田 一郎 |
| 取締役COO | 安田 幹広 | 常勤監査役 | 小堀 晴司 |
| 取締役 | 井上 英樹 | 監査役 | 岩倉 正和 |
| 取締役 | 畑 彰之介 | 監査役 | 岩村 充 |
| 取締役 | 内田 陽介 | 監査役 | 櫻井 光太 |

従業員数 グループ連結247名(平成20年9月30日現在)

関係会社
 フォートラベル株式会社(連結子会社)
 株式会社カカコム・インシュアランス(連結子会社)
 株式会社カカコム・フィナンシャル(連結子会社)
 株式会社エイガドットコム

株主メモ

| | |
|------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 期末配当金支払株主 確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金支払株主 確定日 | 9月30日(中間配当を行う場合) |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-7111(フリーダイヤル) |
| 同取次所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 (下記ご注意ご参照) |

○株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等)のご請求につきましては、以下のお電話およびインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご留意ください。

TEL 0120-244-479(フリーダイヤル)
URL <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

| | |
|-------|--|
| 公告方法 | 電子公告の方法により行います。但し、やむをえない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://corporate.kakaku.com/ir/announce.html) |
| 上場取引所 | 東京証券取引所 市場第一部 |
| 証券コード | 2371 |

株式会社 カカクコム

<http://corporate.kakaku.com/>